

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2025年 7月 29日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあつては、名称及び代表者名）
岡山県岡山市中区藤崎675-1	ナガセヴィータ株式会社 代表取締役社長 万代 隆彦 電話番号：086 - 276 - 3141

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	ナガセヴィータ株式会社福知山事業所
導入年月日	2006年 6月19日
認証番号	JCQA-E-0753
基本方針	ナガセヴィータ株式会社は、地球規模での環境保全が最重要課題であると認識し、限りある資源のもと、人類と自然の調和を図りつつ、一層の「持続的な発展」を目指します。そのために全社員の参加による環境品質の向上活動を進め、環境・経済・社会に貢献します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1 廃棄物の削減・抑制 2 環境汚染防止 3 法規制管理体制の強化 4 新規製品開発による環境負荷の軽減 5 主要製品の生産性改善による環境負荷の軽減 6 省エネルギー活動の推進
目標を達成するための取組の内容	1 環境マネジメントシステムの構築とその継続的改善を行い、環境目標を定め環境負荷の低減と環境品質の向上に努める 2 環境関連の法規制・協定を遵守すると共に、自主基準、業務手順を整備し、環境管理の向上を図る 3 地球環境を保護するために、製品の設計段階で原材料の有効利用、省エネルギー、廃棄物削減等に配慮した技術の開発に努める 4 貴重な水資源の使用効率化に取り組み、環境負荷の低減に努める 5 事業活動におけるエネルギー利用効率の向上と維持可能なエネルギーの使用を推進します。これにより、省エネルギーと温室効果ガス排出削減を実現し、気候変動の緩和に貢献 6 化学物質の確実な管理を行い、使用抑制・代替に努め、大気汚染物質・水質汚濁物質の排出削減を継続し、環境汚染のリスク低減と予防に努める 7 廃棄物・副産物の削減を目指し、4R(リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル)を推進する 8 生物多様性への影響を最小化し、生態系の保全に貢献する、また地域社会の一員として環境対策に取り組み、環境に悪影響を及ぼすような事態や状況には責任をもって迅速に対処する 9 社員教育を通じて全社員の環境改善に取り組む意識の向上を図る
目標を達成するための取組の進捗状況	1. 廃棄物の削減・抑制：製造ロスの削減、試験消耗品の削減 2. 環境汚染防止：流出防止 3. 法規制管理体制の強化：管理の徹底 4. 新規製品開発による環境負荷の軽減：環境負荷軽減製品開発・販売 5. 主要製品の生産性改善による環境負荷の軽減：環境負荷軽減製品開発・販売 6. 省エネルギー活動の推進：省エネ活動にて取組
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	2024年度実績は、生産量は増加しているが、廃棄物量については例年通りとなっています。ただし、廃水処理効率化により廃液の外部処理は今年度後半より無くなっており、効果的な対応がとられています。5年度間平均原単位は1%以上改善できています。生産性向上、省エネ活動等による使用エネルギー削減に向けた継続的な取組の結果が表れており、当事業部門の事業活動が地球環境の保全に貢献していると考えます。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の遵守状況について6カ月毎に確認を行っている。違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	基本方針(品質方針)については全社で統一されており変更はなし 目標については、改善の機会を考慮したうえで設定する

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。